

合唱団のしおり

■京都ミューズ主催の合唱団へようこそ！

京都新音楽協会ミューズ（京都ミューズ）は、「良い音楽を、安く、多くの人々と」をモットーに、主にクラシック音楽の演奏会を開催している、非営利の芸術鑑賞団体です。生の芸術を鑑賞する喜びを世の中に紹介し、芸術の実演家と聴衆を結び付けることにより、芸術鑑賞を「心を豊かにする『文化』」として世の中に定着させ、継続的に芸術鑑賞を楽しめる環境を作っていくことを目的としています。活動の一環として、1962年冬にベートーヴェン「第九」演奏会を開催して以来、毎年、合唱曲の演奏会を催しています。1972年からは、より幅広く音楽の魅力を発信するための取り組みとして、市民参加の合唱団を毎年結成し、一流のオーケストラ・指揮者・ソリストとの共演を実現してきました。

この合唱団は、今回の演奏会で合唱パートを担うために結成されました。私たち自身も京都ミューズの一員（合唱団会員）となり、演奏会の成功に向けて、練習に参加するだけでなく、合唱団の運営や、演奏会作りに取り組んでいくことになります。演奏会の成功に向けて、みんなで力を合わせて頑張りましょう！

このしおりには、演奏会に出演するために必要な情報が、すべて掲載されています。入団時に必ず目を通し、演奏会当日まで大切に保管してください。

■合唱団運営は、団員全員の協力で行います

合唱団では、演奏会を作り上げるための活動として、レッスン運営や団員募集活動、団員のチケット拡販促進、長くレッスンを休まれている方のフォローなど、団運営の大部分を、団員からなる合唱団事務局を中心に、団員自身の手で行っています。団長をはじめ、受付やレッスンの進行を行っている人も、すべて団費を支払って入団した団員であり、ボランティアで運営に当たっています。

レッスンや合唱団運営に、一人ひとりが力を合わせて主体的に取り組み、自分たちの合唱団、自分たちの演奏会という意識を高めることが、演奏会の成功につながります。また、各自が少しずつ労力を出し合い、合唱団運営の経費を抑えることは、「良い音楽を、安く、多くの人々と」という、京都ミューズの活動目的にもかなうものです。

こうした趣旨から、合唱団では、全団員に、合唱団運営へのご協力をお願いしています。

合唱団運営に関わるご意見やアイデアがあるときは、受付などにお伝えください。私たちの合唱団、私たちの演奏会をより良いものにするため、ご協力をよろしくお願いします。

■演奏会では暗譜で歌います

演奏会では、曲をすべて暗譜し、楽譜を持たずに歌います。暗譜とは、歌詞や音符をはじめ、歌詞の意味や曲の流れなど、表現に関わるすべての内容を覚えることで、演奏会で指揮に集中して歌うために欠かせません。

初めて合唱をされる方は、暗譜できるのか不安もあるかと思いますが、心配はいりません。これまで、たくさんの方が、数ヶ月間の練習によって、暗譜をこなし、演奏会の舞台に立たれました。練習を積み重ねるうちに、楽譜なしで歌えるところが増えていきます。経験や年齢にとらわれず、がんばりましょう！

暗譜のためには、普段からなるべく楽譜から目を離して歌うことが大切です。間違いを恐れる必要はありません。むしろ、レッスンではどんどん間違えましょう。それによって、暗譜できていない箇所を自覚することが、早い暗譜・完全な暗譜につながります。また、日々の自主練習で、レッスンで間違ったところや不安なところを、重点的に練習しましょう。そうすれば、必ず暗譜して歌えるようになります。

自主練習の手助けとして、合唱団では、発音・対訳表をお渡しします。また、普段のレッスンの録音動画を（団員限定で）公開します。ご自身でも積極的にレッスンを録音し、繰り返し聴いて復習することで暗譜につなげましょう。

■主催者である京都ミューズの役割

合唱団は、合唱団事務局を中心に、私たち団員の手で運営します。

一方、私たちの演奏会の主催者である京都ミューズは、次ページの図の通り、演奏会の企画・運営に関わる様々な役割を担っています。具体的には、演奏会の企画・年間の活動計画の立案などは京都ミューズ理事会が担当します。

また、演奏会運営に関わる日々の業務（演奏会会場の予約／指揮者・ソリスト・オーケストラなど他の出演者との折衝／チケット販売／演奏会の広報・宣伝活動など）や、演奏会当日の会場との折衝、出演者対応、お客様対応といった業務は、京都ミューズ事務局が担っています。さらに、合唱団運営に関わる部分でも、京都ミューズ事務局の方が、レッスン会場の予約、受付の対応の補助などを行ってくださっています。

こうした連携によって、私たち合唱団は、レッスンや団員募集活動、チケット拡販に集中することが可能となっているのです。

京都ミューズ

京都ミューズ 理事会・事務局

- ・演奏会の企画
- ・演奏会会場の予約
- ・指揮者、ソリスト、オーケストラ、演奏会・練習会場等との折衝
- ・演奏会広報活動
- ・合唱団運営のサポート（練習会場の予約、受付対応の補助など）
- ・チケット販売の事務処理
- ・演奏会当日の出演者、お客様対応

合唱付オーケストラ曲の
演奏会のために公募する
合唱団員（私たち）

合唱団会員

クラシック
シリーズ
会員

落語
セット
会員

クラシック音楽の
演奏会のセット（年5公演）を
購入した会員

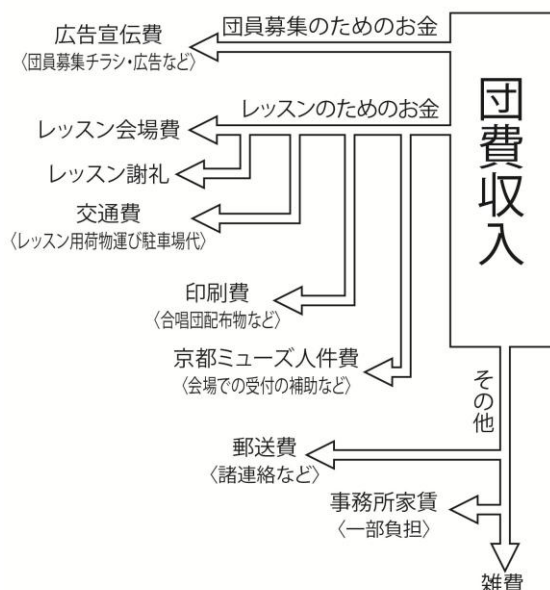
落語公演のセット券を
購入した会員

■合唱団団費・チケット収入の使途

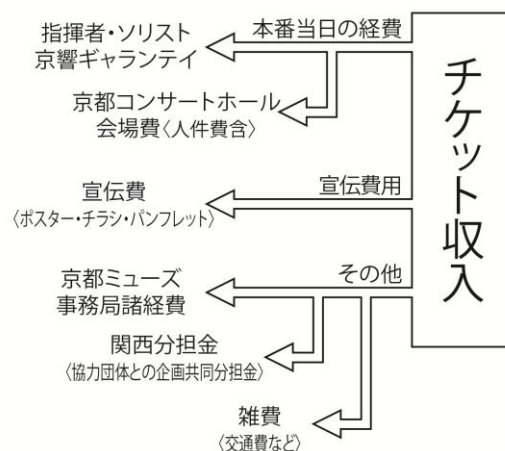
合唱団の団員募集やレッスン実施、運営に関する費用は、合唱団団費で賄います。

一方、演奏会の開催に必要なホール代や出演者へのギャランティなどは、チケット収入によって賄われます。

合唱団団費の使い道



コンサート経費の内訳



■録音音源の取り扱いについて

近年、曲の著作権や出演者の権利といった権利関係の問題は、社会的に非常に重大な問題となっております。また、デジタル関係の機器類の発達により、録音データを容易に頒布することが可能な状況生まれています。こうした中で、合唱団が出演する演奏会の録音音源についても、合唱団員という限られた範囲内で管理することが、極めて難しくなっています。

それを踏まえ、出演者の全て（指揮者、ソリスト、オーケストラ）から録音配布の許諾を得ることが、非常に難しくなってきております。また、京都ミューズとしても、演奏会の録音音源等が何らかの形で合唱団外に流出した場合、出演者やその所属事務所との信頼関係に悪影響があり、今後の演奏会企画全体に支障をきたしたり、場合によっては賠償などを負ったりする可能性があります。

これらの事情を考慮した結果、京都ミューズ主催の合唱団では、演奏会の録音音源については、頒布を行わないこととしています。記念に録音を入手したいという方もいらっしゃると思いますが、どうかご理解くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、演奏会の録音を聴く鑑賞会を、演奏会の翌週を目途に企画する予定です。

■合唱団運営に関するお問い合わせやご連絡について

合唱団事務局員は、京都ミューズ事務所に常駐しておりません。緊急でないご連絡やお問い合わせにつきましては、レッスン会場で直接お伝えください。

次回レッスンまでに連絡が必要な場合や、何らかの事情でレッスン会場に行けない場合は、お電話にて京都ミューズ事務所までご連絡ください。

<京都ミューズ事務所>

京都市下京区烏丸通五条下ル

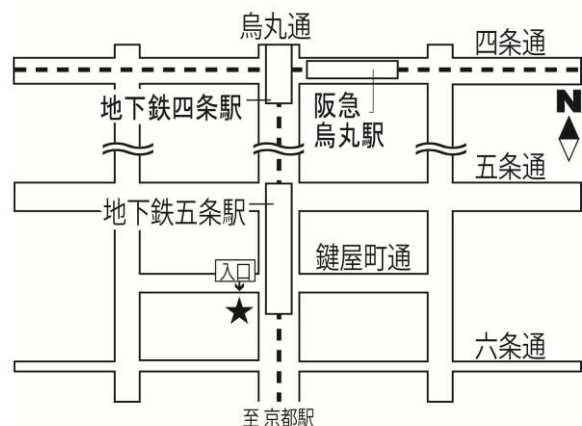
大坂町 392 豊栄ビル 302

TEL: 075-353-7202

受付時間: 月曜～金曜 11時～17時

※京都ミューズ事務所には一般の方からのお電話も多くかかってきますので、
ご連絡をくださる場合は、必ず「合唱団の〇〇（お名前）です」とお申し出ください。

京都ミューズ事務所



最寄り駅: 地下鉄烏丸線「五条」

京都市営地下鉄烏丸線「五条」駅
6, 8 番出口からすぐ

※入口はビル北側にあります。

※駐車場・駐輪場なし。ビル近辺は駐輪禁止です。